

工事材料試験ユニット

工事材料試験所

検定業務室



総合試験ユニット

工事材料試験ユニット

工事材料試験所

企画管理課

武蔵府中試験室

浦和試験室

横浜試験室

船橋試験室

福岡試験室

検定業務室

認証ユニット

事務局



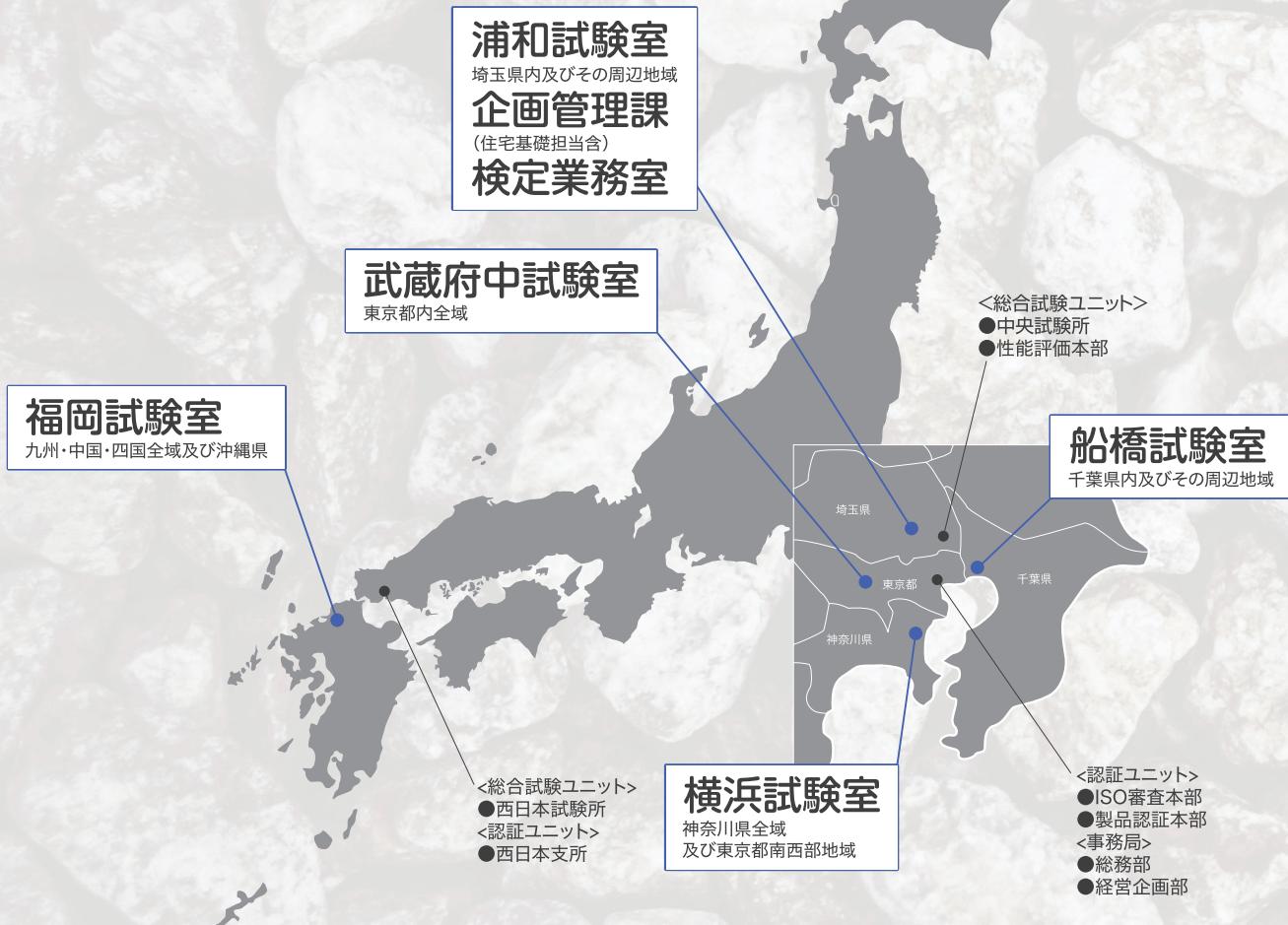
信頼性が求められる工事用材料試験の品質管理に 高い試験技術と迅速な報告書発行で 依頼者の試験ニーズに応えます。

工事材料試験所では、建築・土木工事の建設現場で使用されるコンクリートや鋼材、現場の品質管理、戸建て住宅の基礎コンクリートの品質管理、建築物などの耐震診断に伴うコンクリートコア、土木材料などの試験を行っています。迅速な試験サービスを提供するため、関東地域に4試験室（武藏府中試験室、浦和試験室、横浜試験室、船橋試験室）、九州地域に福岡試験室を設置しています。
また、検定業務室では、「コンクリートの現場品質管理に関する採取試験技能者」に基づく採取技能者認定試験及び採取実務講習会を実施しています。



信頼の組織力と強力なネットワーク

工事材料試験ユニットは、工事材料試験所5試験室及び検定業務室の体制で、顧客のご要望にお応えします。



安心の認定機関

■全ての試験室がJNLA認定試験事業者として登録

工事材料試験所の5試験室の全てが「ISO/IEC 17025」に基づいた品質マネジメントシステムを整備し、2000年12月に「JNLA認定試験事業者」となっています。JNLA制度とは独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)が、試験事業者に対する国際規格であるISO/IEC 17025に基づいて、その品質システム、試験施設・機器などが適切であるかどうかを書類審査・現地審査や技能審査によって審査し、登録するものです。

■関東地域の4試験室は東京都の登録試験機関

東京都の「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要領」に基づく審査を受け、正確かつ公正な試験を実施するために必要な条件を備える「A類」及び「B類」試験機関として登録されています。

A類(関東4試験室):通常のコンクリート

(設計基準強度が $36N/mm^2$ 以下)を扱う試験機関

B類(武藏府中試験室・浦和試験室):高強度のコンクリート

(設計基準強度が $36N/mm^2$ を超える)を扱う試験機関



豊富な試験メニュー

試験室により、試験業務は一部異なります。各試験室とも工事用材料の試験に必要な設備とスタッフを整えています。

試験業務

試験項目		武藏府中	浦和	横浜	船橋	福岡
コンクリート試験	コンクリート	◎	○	○	○	◎
鋼材試験	鉄筋コンクリート用棒鋼	○	○	○	○	○
	鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手・溶接継手・機械式継手	○	○	○	○	○
	各種鋼材	○	○	○	○	○
モルタル試験	グラウト、モルタル、セメントミルク	○	○	○	○	○
耐震調査・耐震診断関連試験	コンクリートコア	○	○	○	○	○
	塩化物量の測定	-*	-*	○	-*	-*
土木材料試験	アスファルト混合物	○	-	-	-	-
	地盤改良材	-	○	-	○	○
	路盤材料	-	○	-	-	-
	改良土・路床土	-	○	-	-	-
その他の主な試験(要予約)	道路用碎石	-	○	-	-	-
	あと施工アンカーの引張試験(現場試験可)	○	○	○	○	○
	タイル・モルタルの付着力試験(現場試験可)	○	○	○	○	○
住宅基礎コンクリートの品質管理試験	リバウンドハンマーによる圧縮強度推定(現場試験可)	○	○	○	○	○
	コンクリート打設時の現場試験及びテストピース圧縮強度	△	△	△	△	△
建設工事の現場品質管理試験	詳細は下記	○	○	○	○	○

◎: 超高強度まで実施可 ○: 実施可 -*: 受付のみ可(試験は横浜試験室にて実施) △: 圧縮強度試験のみ実施可 -: 実施不可

試験概要

■コンクリート試験

建設工事の現場から採取したコンクリート供試体について、圧縮強度試験、曲げ強度試験などを実施しています。(曲げ強度試験は浦和と試験室と福岡試験室で実施しています。)

武藏府中試験室及び福岡試験室は、3000kN圧縮試験機を保有し、超高強度コンクリートの試験にも対応しています。全国から宅配便による受付もしており、専用の容器もご要望に応じてご用意しています。

■鋼材試験

建設工事現場から採取した各種鋼材について、引張試験、曲げ試験などを実施しています。

船橋試験室は関東地域最大級となる2000kN万能試験機を保有し、試験体長さ3mの引張試験に対応しています。福岡試験室は横型の2000kN引張試験機を保有し、試験体長さ1.7m、つかみ間隔1.1mの引張試験に対応しています。

■モルタル試験

コンクリート構造物の耐震補強や鉄筋機械式継手に充填するグラウトモルタルの圧縮強度試験を実施しています。また、補修に用いるポリマーセメントモルタル等の曲げ強さ及び圧縮強さ試験を実施しています。そのほか、杭打ち工事や地盤改良工事に用いるセメントミルクの圧縮強度試験も行っています。

■耐震調査・耐震診断関連試験

耐震診断において重要な現地調査のうち、コアなどによる建物の強度確認、老朽化状況把握のためのコア抜きサンプルによる中性化深さの測定を一括して実施しています。

■土木材料試験

道路舗装工事に伴う各種アスファルト混合物、路盤材料などの各種試験、土質、地盤改良材の試験を実施しています。

■その他の主な試験(要予約)

試験室内の試験だけでなく、建設現場においても各種試験を実施しています。実施にあたり、事前に予約が必要となります。詳細は各試験室にお問い合わせください。

■住宅基礎コンクリートの品質管理試験

住宅のコンクリート打設時の現場試験・供試体採取から圧縮強度試験まで一貫して実施しています。試験の受付は企画管理課、住宅基礎担当で行っていますが圧縮強度試験は各試験室で実施しています。

■建設工事の現場品質管理試験

鉄筋コンクリート工事の施工時に必要となるコンクリート及び鉄筋に関する品質管理試験(受け入れ検査・構造体検査)を当センターが一括受託して行っています。



スキルを備えた試験スタッフ

工事材料試験所では、顧客のニーズに的確に応えるため、関連する試験業務の資格の取得に努めています。

資格名	人数	資格名	人数
技術士(建設部門)	1人	建築材料試験業務実務講習会修了者	44人
一級建築士	4人	高性能コンクリート採取試験技能者	4人
二級建築士	2人	溶接管理技術者2級	1人
1級建築施工管理技士	4人	ソフトコアリング基本講習	6人
2級建築施工管理技士	1人	ソフトコアリング特別講習	5人
2級土木施工管理技士	1人	ボス供試体の作製方法及び試験方法講習	4人
コンクリート主任技士	7人	工業標準化品質管理推進責任者	4人
コンクリート技士	18人	JIS品質管理責任者	18人
コンクリート診断士	3人		

*人数は延べ人数です。同一スタッフが複数の資格を有する場合もあります。

2023年4月1日現在

各試験室のご紹介

| 武藏府中試験室

JNLA登録試験事業者番号 000160JP A類試験機関 B類試験機関

TEL 042-351-7117
FAX 042-351-7118



LABO Topic

アスファルト混合物 事前審査制度の指定試験機関

武藏府中試験室は、建設工事現場で必要なコンクリート及び鋼材の品質管理や受入検査の試験を行うとともに、アスファルト混合物の試験、耐震診断関係の試験などを実施しています。

超高強度コンクリートの圧縮試験にも対応できる3000kN圧縮試験機を導入しています。

主な試験装置



3000kN圧縮試験機

コンクリートの圧縮強度試験機として自動制御かつ圧縮計測システム導入により圧縮強度試験結果を自動的に取得。



2000kN万能試験機

鉄筋・鋼材の引張試験機として防振装置を備えた自動制御試験機。鉄筋はD51まで試験可能。



300kN曲げ試験機

鉄筋D10～D51の押し金具を保有し、各材質に対応可能。



モルタル接着強度試験機
タイル・モルタル等の付着力を測定する試験機。最大荷重20kNまで試験可能。



T183-0035
東京都府中市四谷6-31-10

最寄り駅から

京王線中河原駅よりバスで約15分
四谷六丁目循環バス四谷六丁目で下車し徒歩約2分
都営バス2丁目自行バス四谷泉で下車し徒歩約1分

高速道路から

中央自動車道国立府中ICから約5分



| 浦和試験室

JNLA登録試験事業者番号 000155JP A類試験機関 B類試験機関

TEL 048-858-2790
FAX 048-858-2838



LABO Topic

地盤から構造体まで 幅広い工事用材料の試験を実施

浦和試験室は、コンクリート・鉄筋・鋼材試験に加え、土木材料試験(路盤材・路床・路体及び盛土材・土質・地盤改良材・土)、グラウト・モルタル試験、耐震診断に関するコンクリートコア試験など、建設現場で使用される工事用材料の試験を幅広く実施しています。

主な試験装置



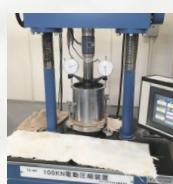
2000kN圧縮試験機

コンクリートの圧縮強度試験機として、自動制御かつ圧縮計測システムとの連携により、圧縮強度試験結果を自動的に取得。



2000kN万能試験機

鉄筋・鋼材の引張試験機として、防振装置を備えた自動制御試験機。鉄筋はD51まで試験可能。



CBR貫入試験装置

自動起き立め装置、養生水槽(吸水膨張試験)、CBR貫入試験装置を保有しており、路盤材のCBR試験が可能。



土の一軸圧縮試験機

JIS A 1216(土の一軸圧縮試験方法)及びJIS A 1108(コンクリートの圧縮強度試験方法)に対応しており、変位制御と荷重制御が可能。



T338-0822
埼玉県さいたま市桜区中島2-12-8

企画管理課

TEL:048-858-2841 FAX:048-858-2834

■住宅基礎コンクリート品質管理試験専用

TEL:048-711-2093 FAX:048-711-2612

■検定業務室

TEL:048-826-5783 FAX:048-858-2834

最寄駅から

JR埼京線南与野駅(西口)より徒歩約15分



| 横浜試験室

JNLA登録試験事業者番号 A類試験機関

000158JP

TEL 045-547-2516

FAX 045-547-2293



LABO Topic

耐震診断関係の コンクリートコア試験で多数の実績

横浜試験室は、工事材料試験所5試験室の中で、コンクリートコアの試験実績が最も多い試験室です。

コンクリートコアの試験なら圧縮強度、中性化の試験に加え塩化物量の分析、静弾性係数等の依頼も含め横浜試験室へご依頼ください。

神奈川県内の公的試験機関として公平・公正を基本理念とし迅速な試験サービスに努めています。

主な試験装置



2000kN圧縮試験機

コンクリートの圧縮強度試験機として自動制御かつ圧縮計測システム導入により圧縮強度試験結果を自動的に取得。



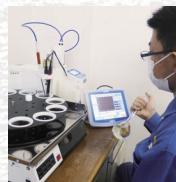
200kNモルタル試験機

モルタルの圧縮強度試験機として自動制御及び変位制御が可能。圧縮計測システム導入により圧縮強度試験結果を自動的に取得。



1000kN万能試験機

鉄筋・鋼材の自動制御による引張試験機。鉄筋はSD345-D41まで試験可能。



電位差測定装置

硬化コンクリートの塩化物量試験が可能。



〒223-0058

神奈川県横浜市港北区新吉田東8-31-8

最寄り駅から

- ・横浜市営地下鉄新羽駅（出口1または出口2）より徒歩約15分
- ・東急東横線綱島駅よりバスで約15分
- ・新横浜駅行、新羽駅行、新羽営業所行バス貝塚中町で下車し徒歩約2分



| 船橋試験室

JNLA登録試験事業者番号 A類試験機関

000156JP

TEL 047-439-6236

FAX 047-439-9266



LABO Topic

高機能多用途型 2000kN万能試験機を設置

船橋試験室は、関東地域の中では最大級の長尺試験体の試験が可能な2000kN万能試験機を所有しています。試験体長さ3mまでの引張試験に対応しています。



〒273-0047

千葉県船橋市藤原3-18-26

最寄り駅から

- ・JR武蔵野線船橋法典駅よりバスで約10分
- ・桐畑・市川営業所行、桐畑・中沢経由ファイターズタウン鎌ヶ谷行バス
- ・藤原五丁目で下車し徒歩約3分

主な試験装置



2000kN圧縮試験機

コンクリートの圧縮試験機として自動制御かつ計測システムの導入により圧縮強度試験結果を自動的に取得。



鉄筋の曲げ試験機

鉄筋の生材や継手の90°曲げや180°曲げの試験が可能。



JIS A 1216(土)の一軸圧縮試験方法

及びJIS A1108(コンクリートの圧縮強度試験方法)に対応しており、変位制御と荷重制御が可能。



各試験室のご紹介

| 福岡試験室

JNLA登録試験事業者番号
040189JP

TEL 092-934-4222
FAX 092-934-4230



LABO Topic

2000kN横型 自動制御式引張試験機を設置

福岡試験室では、国内でも数少ない2000kN横型引張試験機を所有しています。最大荷重2000kNまで、長さ約1.7m、つかみ間隔約1.1mまでの鉄筋、機械式継手、建築用ターンバッフル等の試験が可能です。他にもコンクリートコアやモルタルの角柱供試体、土の一軸圧縮試験など、幅広い試験が可能です。



〒811-2115
福岡県糟屋郡須恵町大字佐谷926番地

高速道路から

【九州自動車道利用】
・須恵スマートICから県道91号線を東に向かい約10分
・太宰府ICから国道3号線を空港方面に向かい、御厨川4丁目北交差点を右折し県道60号線を直進約15分
【福岡空港から】
・ユニバ通りを経由して、県道91号線を東に向かい約30分

主な試験装置



3000kN圧縮試験機
コンクリートの圧縮試験機とし
て自動制御かつ計測システムの導入により引張強度試験結果を自動的に取得。超高等強度コンクリートや石材等の高強度材料の圧縮試験に対応可能。



500kN圧縮試験機
モルタル・セメントミルク等の円柱供試体引張強度試験や、治具を使用して行える角柱供試体の曲げ強さ、圧縮強さ試験を行うことが可能。



JIS A 1216(土の一軸圧縮試験方法)に対応し、変位制御で試験実施。ロードセルを変えることにより、1kNから100kNの試験実施が可能。



1000kN万能試験機
鉄筋の溶接継手や圧接継手の引張試験などを実施。



| 検定業務室

TEL 048-826-5783
FAX 048-858-2834



LABO Topic

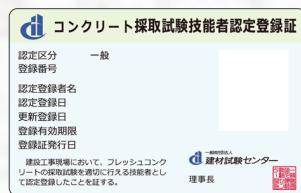
コンクリート構造物の品質確保 工事現場における試験技術者の育成、 技量の認定

検定業務室では、コンクリートの品質の確保に資するため、採取試験技能者を対象としたコンクリート採取試験技能者認定制度や採取実務講習会を行っています。認定試験は毎年3期(上期、秋期、下期)に行っている船橋試験室会場の他、福岡などでも開催しています。



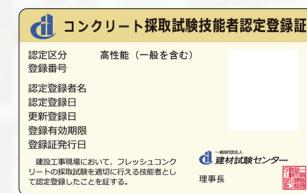
〒338-0822
埼玉県さいたま市桜区中島2-12-8

■企画管理課
TEL:048-858-2841 FAX:048-858-2834
■住宅基礎コンクリート品質管理試験専用
TEL:048-711-2093 FAX:048-711-2612
■浦和試験室
TEL:048-858-2790 FAX:048-858-2838
最寄駅から
JR埼京線南与野駅(西口)より徒歩約15分



認定制度の実施状況

コンクリート採取試験技能者認定登録証





その他の業務のご紹介

住宅基礎コンクリート試験業務

品確法の施行や住宅の長期利用を背景に、住宅基礎コンクリートの耐久性が注目されており、コンクリートの耐久性にかかる品質管理試験を「第三者機関」で実施する物件が年々増加しています。

工事材料試験所では、コンクリートの耐久性にかかる品質管理試験を一貫して実施しています。



コンクリート打設現場での供試体採取

道路用碎石の試験技術者講習会の開催

工事材料試験所では、試験技術者のための講習会を開催しています。道路用碎石(JIS A 5001)および舗装調査・試験法便覧についての講義や、骨材や土質に関する試験についての実習を行っています。



講習会での実習試験の様子

タイル・モルタルの付着力試験

建築工事標準仕様書・同解説 JASS19(陶磁器質タイル張り工事)などに従ったタイル・モルタルの付着試験を現場等において、実施しています。



モルタルの付着強度試験

あと施工アンカーの引張試験

公共建築改修工事標準仕様書等「あと施工アンカーの引張試験」に従った耐震補強関連のあと施工アンカーの性能確認試験を実施しています。



あと施工アンカーの引張試験

バーコード識別システム

供試体をバーコードを使用して管理し、試験の際の誤認を防止します。



バーコード読み取りの様子

Web試験立会

各種試験について、Webによる試験立会(Zoom)を行っています。



Web試験立会の様子

<試験のお申込み及び試験体搬入時間について>

お申込み・試験体搬入時間は月曜～金曜日(9:00～17:00)です。祝祭日は休みとさせていただきます。材齢により試験日の指定がある場合、元旦と日曜日を除いて実施します。

尚、福岡試験室につきましては、土曜日も休みとさせていただきます。また、材齢により試験日の指定がある場合、年末年始などの長期休業の際は、日にちを指定して試験を実施させて頂く場合があります。

Construction Materials Test Unit

Construction Materials Test Laboratory

Technical Certification Laboratory

Performance Test Unit

Construction Materials Test Unit

Construction Materials Test Laboratory

Planning and Administration Division

Musashifuchi Test Laboratory

Urawa Test Laboratory

Yokohama Test Laboratory

Funabashi Test Laboratory

Fukuoka Test Laboratory

Technical Certification Laboratory

Certification & Auditors Unit
Secretariat



Fukuoka
Test Laboratory



Urawa
Test Laboratory



Technical
Certification
Laboratory



Urawa
Test Laboratory



Yokohama
Test Laboratory

